



<歴史文化保存展示施設の検討予算が可決！>

浜田市議会 3 月定例会議（2020 年 2 月 25 日～3 月 18 日）では、令和 2 年度予算を審議しました。一般会計予算の中には、歴史文化保存展示施設（歴史資料館）の整備について、専門家による検討組織を設置し展示内容などについて具体的に検討を進めるための『歴史文化保存展示施設専門検討事業（507 万円）』が含まれており、私を含め多くの議員から反対の意見が出されました。検討の前提となる整備方針について以下に示します。



浜田市が示した「歴史文化保存展示施設」の整備方針

目的と意義	① 歴史・文化の保存・継承の拠点 ② 「ふるさと郷育」の拠点 ③ 市民や観光客の交流拠点	「ふるさと浜田」に誇りと愛着を持ってもらうために最重要
整備方法	「世界こども美術館」に増設する	整備費・運営費が最も安価
位置付け	老朽化した「浜田郷土資料館」の建替え整備	
施設概要	① 位置：こども美術館の海側市有地 ② 展示室：約520m ² を新たに増設 ③ 収蔵庫：こども美術館の1階と3階に280m ² を改修	こども美術館の現状の機能は維持
整備費用	① 整備費：7億5千万円（建物：4億5千万円、展示：3億円） ② 運営費：3100万円（増額分は1100万円）	
整備費の財源	① 地方交付税：4億4千万円（過疎債充当分） ② ふるさと寄附：3億1千万円（新2号）	一般財源を使わない
スケジュール	専門家検討委員会 ⇒ 設計 ⇒ 建設工事 ⇒ 開館 （令和2～3年） （令和4年） （令和5～6年） （令和7年）	

この整備方針については、施設の規模や場所、機能、整備費などについて、納得のいく検討の経過が示されていないため市民の理解を得るには不十分だと、個人一般質問と表決前の討論で訴えましたが、採決においては賛成 14 人、反対 9 人で予算は可決されました。今後は 2 年間にわたり開催される検討委員会での議論を注視し、市民の意見が反映される計画となるように引き続き働きかけてまいります。

個人一般質問

動画はこちらでご覧になれます



歴史文化保存展示施設の整備方針について

問	施設の規模について（仮称）浜田歴史資料館検討会で議論されていないが。	答	専門家による検討委員会を設置してその中で検討する。
問	こども美術館との複合化はコスト面だけで、必要な機能について議論されていないが。	答	確かにそうだが、こども美術館の学芸員による展示もでき、運営面で機能を発揮できる。
問	一般財源を使わないことが「事業費が高額だ」という市民の声に応えることになるのか。	答	過疎債・ふるさと寄附を活用し、最も安価に実現できるように見直し、市民の声に応えた。
問	浜田城資料館（御便殿）と機能が重複し、二重投資になるのではないか。	答	浜田城資料館は、浜田城、北前船、御便殿の歴史に特化した展示施設で、機能は異なる。

市議会トピックス

今回の議会の議案や委員会での報告事項の中で、みなさんの生活に特にかかわる内容や、市議会の活動についてお知らせします。

①【新年度予算が可決されました】

3月議会では総額 357 億円の令和 2 年度一般会計予算が可決されました。その中からみなさんの暮らしに関わりの深い、今年度の**新規事業**をピックアップしました。

- 関係人口創出拡大事業：市出身者や県外の若者を中心とした「関係人口」と継続的
【281 万円】に関わる仕組みをつくり、地域活性化につなげる。
- 防災ハザードマップ作成事業：平成 20 年に作成した浜田市防災ハザードマップ（洪水害・
【1,690 万円】土砂災害）を更新し、全戸配布して災害に備える。
- 子育て世代包括支援センター整備事業：老朽化した子育て支援センターを、野原町の総合福祉セン
【1,827 万円】ター横に新たに整備する。令和 4 年 4 月オープン予定。
- 全国未成線サミット開催事業：広浜鉄道今福線で今秋開催される『第 3 回全国未成線サミ
【350 万円】ット』を成功させ、交流人口・関係人口の拡大を目指す。
- スマートガイド構築事業：観光地に設置した QR コードをスマホやタブレットで読み
【185 万円】込むことで、多言語音声ガイドが聞けるシステムの導入。
- 石見神楽保存・継承支援事業：市内の神楽団体に衣装や用具の更新費用を補助し、日本遺
【1,600 万円】産石見神楽の観光需要に対応する体制強化を行う。
- 通学路等緊急安全対策事業：点検によって危険と判断された通学路について、3 年間で
【5,000 万円】安全対策を実施し安心安全な歩行空間を確保する。
- 学校給食費激変緩和対策事業：6 年ぶりに値上げ改定される学校給食費について、引上げ
【729 万円】額の半額を補助することにより保護者負担の軽減を図る。

②【令和元年度政務活動費収支報告】 期間：平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

項 目	月 日	内 容	金 額	備 考
研 修 費	5/20～5/21	市町村議会議員研修（全国市町村国際文化研修所） 「住民とのコミュニケーション」	¥26,160	研修費、交通費、宿泊費
	8/21～8/23	市町村議会議員研修（全国市町村国際文化研修所） 「地方議員のための政策法務」	¥31,402	研修費、交通費、宿泊費
	1/9～1/10	市町村議会議員研修（全国市町村国際文化研修所） 「防災と議員の役割」	¥20,907	研修費、交通費、宿泊費
	3/30	地方議員セミナー（株式会社 地方議会総合研究所） 「議会活性化と議員定数・議員報酬を考える」	¥30,300	受講料、交通費
		研修費小計	¥108,769	
資料作成費	6/20	個人一般質問用説明パネル作成費（1枚）	¥648	6月定例会議
	9/4	個人一般質問用説明パネル作成費（2枚）	¥1,296	9月定例会議
	12/2	個人一般質問用説明パネル作成費（1枚）	¥660	12月定例会議
	2/27	個人一般質問用説明パネル作成費（3枚）	¥1,980	3月定例会議
		資料作成費小計	¥4,584	
令和元年度 政務活動費 合計			¥113,353	

※ 上記の 113,353 円の支出のうち、100,000 円を浜田市より交付していただきました。

夏風亭志ん悟 百回記念公演開催！

去る 1 月 5 日、通算 100 回目となる落語公演を、紺屋町の『コトラバ』で開催しました。今後ともご最良に！



西川しんご

LINE@



日々の議員活動を LINE で報告しています。右の QR コードでぜひご登録を！

